加瀬孝宏オーボエ・リサイタル

２０２６

ピアノ 大野真由子

P.ピエルネ ファンタジー・パストラール
P.Pierné / Fantasie-pastorale pour hautbois et piano
H.トマジ エヴォカシオン
H.Tomasi / Evocations
W.オルウィン オーボエ・ソナタ
W.Alwyn / Sonata for oboe and piano
T.マスグレイヴ 夜の窓
T.Musgrave / Night windows
ドヴォルザーク ソナチネ
A.Dvořák / Sonatine for piano and oboe

加瀬孝宏 Takahiro KASE

千葉県生まれ。オーボエ奏者。千葉県立幕張西高等学校（現・幕張総合高校）、国立音楽大学、ジュネーヴ音楽院高等課程で学ぶ。
ローザンヌ・シンフォニエッタの客演首席奏者、大阪フィルハーモニー交響楽団、および東京フィルハーモニー交響楽団の首席奏者を歴任。約25年に渡るオーケストラ生活を経て、現在は京都市立芸術大学准教授として後進の指導に当たっている。また名古屋音楽大学の客員教授も務める。日本音楽コンクールや全日本吹奏楽コンクールなどの審査員も度々務めている。
これまでにアルバム「シャンソネット」「エモーショナル・オーボエ」をリリース。
第19回「日本管打楽器コンクール」オーボエ部門第1位。第6回「国際オーボエコンクール・東京」入賞。第22回「トゥーロン国際管楽器コンクール」ヴァロワ・ド・パリ特別賞。
バロック音楽のユニットである「デュオ・レヴェランス」木管三重奏団「トリオ・レスペランス」としても活動中。オーボエを似鳥健彦、丸山盛三、モーリス・ブルグ、ローラン・ペルヌーの各氏に師事。







2026. 12/12（土）

午後4時開演（午後3時半開場）

ドルチェ・アートホール Osaka

Ticket（全席自由）
一般:4,500円　学生:2,000円
（グループ購入は500円引）
https://livepocket.jp/e/t-kase
（こちらの2次元コードからご購入できます）



〒530-0017大阪府大阪市北区角田町2-7
（ドルチェ楽器大阪店B1）
Tel:06-6377-1117
E-mail:infod@dolce.co.jp

お問い合わせ:ドルチェ楽器大阪店　TEL06-6377-1117　E-mail:infod@dolce.co.jp
:ティーケースタイルズ　t.k.styles.oboe@gmail.com

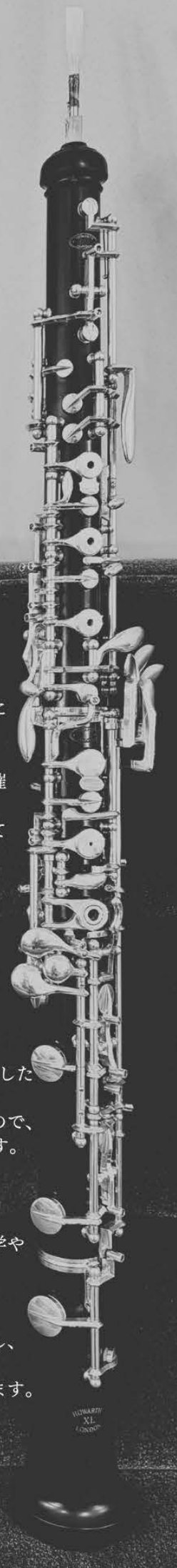
協賛：株式会社ドルチェ楽器

未就学児の入場はご遠慮ください。プログラムは変更される場合がございます。予めご了承ください。

TAKAHIRO KASE
OBOE RECITAL
2026

Message !

-関西で久しぶりのリサイタル開催ですが、その経緯などをお聞かせください。
「元々は2020年に東京、大阪、福岡でリサイタル・ツアーをしようと考えていたのですが、
コロナで中止になってしまって…それからなかなかタイミングも合わずにここまで
来てしまった、というのが実情です。しかし、2024年の春に18年と3ヶ月所属した
東京フィルハーモニー交響楽団を退職して京都市立芸術大学でオーボエを教えるようになって、さらに
そこから2年が経ってそろそろ落ち着いてきたのでここらで一丁やってみるか！と思ったわけです。」
-そうだったのですね。主な活動拠点が関西になったのですね。
「そう、でもリサイタルって一度やると決めたら果てしない自分との戦いが始まるのですよ。春に開催
すればお花見に行けず、夏に開催すれば暑くてやる気が出ず、秋に開催すれば一番いい季節にお散歩
が出来ず、冬に開催すれば寒くて指が動かず（笑）、つまりだいたいのことを犠牲にする覚悟、そして
練習しても練習しても納得のいかない地獄、こんな演奏、部屋の隅にある埃みたいに無意味と思える
くらいの自己嫌悪…ただ矛盾するようですが時間をかけてコツコツ練習するのも好きなほうで、
プログラムは昨年の冬には構想が出来ていて、練習は年明けから少しずつ始めていましたね。」
-そのプログラムについて色々と教えてください。
「今回は私自身これまで人前で演奏したことのない『初出し』のものを含めようと考えました。
P.ピエルネのファンタジー・パストラールは初めてだったのですが、良い曲すぎてリサイタルまで
我慢が出来ず、YouTubeに演奏動画を作りました。**トマジのエヴォカシオン**も初めてです。親しみやすく
分かりやすい作品で、グッと心に残るものがある作品です。**オルウィンのソナタ**は昔から知っていて
楽譜も持っていたのですがなかなか演奏機会がなくて、ただこの作品の特に2楽章が最高に美しくて、
歳を重ねた今なら作品を理解して演奏出来るのでは、と思いました。これらの作品と6年前にリリースした
CD『エモーショナル・オーボエ』にも収録した**ドヴォルザークのソナチネ**（原曲はヴァイオリン）
をプログラムの最後に演奏することを決めましたが、何というか平和すぎるプログラムだなと思ったので、
マスグレイヴの「夜の窓」というちょっとエグめの作品を途中に挟むことにしました。こちらも初出しです。
エドワード・ホッパーの絵画に着想を得た作品で、人間の感情に踏み込んだ表現がストレートに
心に刺さる作品です。激しさの中にも美しさを湛え、練習していると自分の感情や性格を丸裸に
されていくような気持ちになっていきます。お聴きになられる皆さんにもきっと何かしらの感情に
心動かされる作品だと思います。ピアニストには優れた室内楽奏者として大活躍、そして東京藝術大学や
聖徳大学でも講師を務める大野真由子さん。初共演から何年経っただろう？多くの舞台を共にして、
いつも彼女の表情豊かな演奏に影響を受けながら最高の音楽を創れることに喜びを感じています。」
-ズバリ、今回のリサイタルのテーマは？
「うーん、心ですかね。ドヴォルザークの音楽には子供心を思い出させるような懐かしさがありますし、
他の作品もスッと心の中に入ってきては、ほっこりしたりチクっとされたり…こんなことを言うと
烏滸がましいのですが、私のオーボエで何か皆さんの心に語りかけることが出来たら嬉しいなと思います。
お忙しいこととは思いますが、ぜひ会場までいらしてください！心よりお待ちしております。」



@KASETAKAHIRO_OBOE
Instagram

YouTube